

平成 26 年度 第 1 回三原市市民協働推進委員会 概要

◇日時：平成 26 年 7 月 25 日（金）午後 4 時～午後 6 時

◇場所：本庁議会棟 3 階 委員会室

◇出席委員：14 名（欠席 1 名）

◇議事内容

◇主な意見（○委員，●事務局）

1 開会

2 報告

（1）市民協働のまちづくりに関する職員アンケート調査結果について（別紙 1）

○：今回は、市職員の町内会加入についてのアンケートはされていないのか。

●：行っている。（別紙 1 の 21 ページを説明）

○：市職員の町内会加入について、前回の調査とあまり変化がないようだが、努力はされたのか。

●：協働のまちづくりに関する研修などを行いながら行政職員が地域の中で活発に活動していくように取り組んでいる。市の職員が積極的に住民組織に参加して活動することは重要であると認識しており、引き続き努力していきたい。

○：行政職員の地域活動への参加が少ないように感じる。もっと参加してもらいたい。

●：職階別の集計結果では、年配の地域に根ざした職員は、積極的に参加すべきと考える者が多いが、若い職員は個人の自由であるとする者もいる。今後も市としては協働のまちづくりの研修等を通じて、職員の地域活動等への積極的な参加を促進していきたい。

○：これからは防災関係が大事になってくる。行政の若い方々を中心に参加してほしい。行政職員を市民は頼りにしている。努力をお願いする。

●：職務や研修を通じて地元のコミュニティへの参加を促すことが責務であると考えており、努力していきたい。

○：継続的に働きかけないと意識は変わっていかないと思う。アンケート結果を職員にフィードバックされて、数値だけでなく、このように評価しているということも合わせて返してあげると少し捉え方も変わってくるのではないかと思う。

●：そのようにさせてもらう。

○：管理職の方は施策を積極的に進めていく立場にあると思うが、市民協働についてなんとなく理解しているという方が 45.9%おられる。ここが推進していく上でのポイントではないかと思う。管理職の方がどのように理解しているのか、もう少し突込んだ質問をして分析する必要がある。

○：今回のアンケートではそこまで分析するものになっていないが、今年のアンケートで工夫してみたいと思う。

（2）市民提案型協働事業等の実施状況について

事務局より説明。

3 協議

第2期三原市市民協働のまちづくり推進計画の策定について

- ：策定の基本方針は決定された基本方針なのか。
- ：協働推進本部においての案である。この委員会で意見をいただきたい。
- ：協働とは何か、推進計画はどのような位置付けになるかを考える必要があるのではないか。
協働の基本的な考え方、どのようなプロセス、原則でやるのかが外れていると協働はうまくいかない。
- ：平成27年度からの長期総合計画においても市民協働を進めていくということで間違いはないか。
- ：間違いはない。
- ：第2期計画が長期総合計画を具体的に進めるための基になる計画である。その計画に沿って、どのような位置付けにするのか考えなければいけない。
- ：第2期計画の策定に、市民の意見が入っているかチェックするのがこの委員会だと思う。
- ：活動団体や市民の皆さんがいろいろな市民協働の活動をされている。その評価も含めて委員会で議論したい。
- ：アンケートとヒアリングについては、委員会でしっかり議論しないといけない。アンケート等の集計の時期をスケジュールに落とし込んでおかないといけないのではないか。
- ：今後、調整しながら進める。

4 その他

三原市市民協働事業審査会委員の選出について

事務局より説明。審査会委員の選出については会長一任

5 閉会